

水彩サロン
2022春学期

Deepに迫る多彩なまち、江東

川と海と文化

今年もやりますサロン講座
まず手始めは、華のお江戸に
まつわる話題からスタート!

会 場

森下文化センター会議室

(135-0004 東京都江東区森下3-12-17)

講 師

かんざき のりたけ
神崎 宣武氏

(民俗学者・東京農業大学客員教授)



多彩な顔をもつ江東区。地域の皆々様に、江戸からの歴史あるまちの変化や魅力について、語っていただきます。春学期は民俗学者によるお話です。講演後には参加者と意見交換をしたいと思います。

第1回

5/15 日 14:00~16:00

「華のお江戸と隅田川」^{かんざき のりたけ} 神崎 宣武氏(民俗学者・東京農業大学客員教授)

上流の吉原から下流の深川あたりまで、江戸期の風俗や習慣をまじえながら、このまちの
アツと驚くトリビア情報を語っていただきましょう。



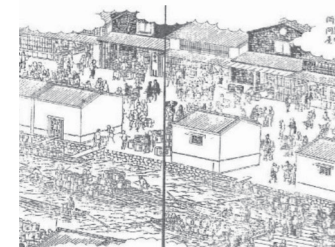
江戸の頃から花見で賑わった隅田川堤

第2回

6/19 日 14:00~16:00

「華のお江戸と下り酒」^{かんざき のりたけ} 神崎 宣武氏(民俗学者・東京農業大学客員教授)

物流の親骨とも言える“隅田川”。西国から運ばれる銘酒は最終的にはこの川に集結。江戸っ子
たちを喜ばせていたそう。



新川の酒問屋風景(江戸名所図会)

第3回

7/24 日 14:00~16:00

「華のお江戸と芸能」^{かんざき のりたけ} 神崎 宣武氏(民俗学者・東京農業大学客員教授)

小唄、新内、荻江節など、七五調の歌詞に合わせて、人情の機微や粋を唄う名人たちが、この深川にも多数
生まれています。



江戸自慢三十六興 深川八まん牡丹

参加費

各回1000円、資料代別 講師による話題提供、参加者と講師で意見交換

お申込み

江東区の水辺に親しむ会【eメール】mizube@talo-city.co.jp

お問合せ

江東区の水辺に親しむ会 TEL 03-5639-2811
森下文化センター TEL 03-5600-8666